

## 「オンデマンドなプリント」を活かした成功事例

個人塾

使いやすく読みやすい  
オリジナル問題集で、  
生徒の指導効率がアップ。

### 生徒レベルに合わせた オリジナル問題集をプリンターで作成。

中学校・高校の英語教育は、学校によって習得単語が違ってきますので、既存の単語集だけで対応するのは難しい。そこでパソコンを使って自ら単語をまとめ、MAXIFYでプリントしてオリジナルの単語集を作っています。例文問題でもオリジナルの問題集を作り、生徒の理解度に合わせた指導を行っています。



### プリントがスピーディーで指導効率が向上。

MAXIFYは起動してからのファーストプリントが早い。事前準備がスムーズになり、授業中でも臨機応変な指導ができます。

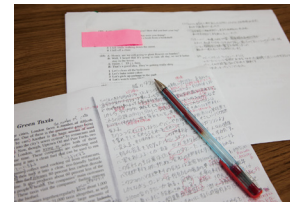
### 宣伝チラシもカラーで美しい仕上がりに。

生徒募集や公開講座を告知するチラシも自分で作っています。普通紙でも発色が良いので、写真を掲載しても十分に美しい仕上がります。



### コピー時も、小さな英単語までくっきり。

MAXIFYでコピーすると、英語単語のひとつまで、かすれることなく表現されます。添削後、さらにコピーして返却してもまだ文字が見やすく、赤ペンの細い文字もくっきり。コピーは一部こちらで保管し、生徒の現在の学力レベルを把握する資料として、次の問題作りに役立てています。



### コンビニで行っていたコピー作業が自宅で完結。

各種お知らせ用のプリントも自作しています。10種類ほどあるのですが、出力はすべてMAXIFYで行っています。実は以前、ホームプリンターで出力を行った際、あまりにプリント代が高つくので、一部だけ出力したものをコンビニで複製していました。でもMAXIFYならランニングコストを抑えられますし、出かける手間も省けて、ずいぶん楽になりました。



ミッドフィールド鷺沼英語塾 代表

中野 明さん

慶應義塾大学卒業後、様々な業種を経験し、29歳で教育業界に。7年間コア英語教室鷺沼駅前校でチューターとしての塾経営を経て、2015年に『ミッドフィールド鷺沼英語塾』を設立。通算16年間英語教育に携わる。



美しいプリントをオンデマンドで。  
コピー文字もくっきり、エントリー複合機。

## MAXIFY MB2130

- 省スペースに貢献するコンパクトボディ
- 便利な自動両面プリント標準対応
- 大容量インク&低消費で低ランニングコストを実現
- スマホ/タブレットからのプリントも可能

A4普通紙のプリントスピード		ファーストプリントスピード		A4普通紙のインクコスト(税別)				給紙可能枚数	ADF	コピー スピード
モノクロ	カラー	モノクロ	カラー	モノクロ・大容量	モノクロ・標準容量	カラー・大容量	カラー・標準容量	A4普通紙 最大250枚 250枚×1段カセット	最大 50枚	約12秒
約19ipm	約13ipm	約6秒	約7秒	約3.6円	約4.9円	約10.4円	約14.3円			

製品に関する情報はこちらで  
ご確認ください。



キヤノン MAXIFY ホームページ

[canon.jp/maxify](http://canon.jp/maxify)

キヤノン ビジネスプリンター スペシャルサイト

[canon.jp/biz-ij](http://canon.jp/biz-ij)